

臺灣總督府  
臨時情報部

# 部報

昭和十三年九月十一日

附錄	華僑	海外	地方	南洋	改正金使用規則に就て
事	情	情	情	ける華僑	(殖産局鑛務課)
變	(臨時情報部)	(臨時情報部)	(州・廳臨時情報部)	(臨時情報部)	
日誌	報	報	報	報	

第三十七號

昭和十二年九月二十三日第三種郵便物  
昭和十三年九月十一日發  
十一月十一日、廿一日發行



てし指目を漢武



我が皇軍の陸・海・空の猛烈な  
立体攻撃は物凄く、今や武漢  
防衛の前哨關門を片つ端から叩  
き潰し、將に本據武漢に肉薄せ  
んとす。

× × × × ×

頑敵ミ炎熱、それに山又山、ク  
リック又クリック、進撃を阻む  
凡ての物を征服して武漢を直指  
す勇士の心は躍る。



## 改正金使用規則に就て

殖産局 鑛務課

金の使用制限に就ては、昭和十二年十二月二十八日府令第一八六號金使用規則を公布施行し、之に依つて醫療用又は工業用に供せらるゝものにして必要已むを得ざるもの及臺灣總督の許可を受けたるもの以外に付いては一般的に九金以上の品位を有する金製品の製造を禁止し尙金又は金箔、金絲、金粉若しは金液は、表装、製本、印刷、廣告又は標識の用に使用する場合に其の品位の如何を問はず個々に許可を受くることになつてゐるのであるが、今般政府に於いては國家内外の情勢から金政策強化の必要に基き大藏省令金使用規則を改正し金の使用統制を一層強化せるに鑑み、臺灣に於いても同一趣旨に依つて内地中央政策に順應する爲昨年未より實施せられ來つた金使用規則を改正し九月八日公布施行を見るに至つた次第である。

一般的に言へば、醫療用に供するものを製造する爲必要已むを得ざる場合の特例を除くの外は金の品位の如何を問はず總て禁止主義を採用し、特別の必要ある場合に就ては夫々臺灣總督の許可を要することとなつた次第である。従つて指輪、耳飾、首飾、眼鏡の金絲等の製造は勿論のこと、金箔、金絲、金粉、金液、金鍍金液、金銀、金張地金及金化合物を製造すること及

是等を使用して製造する場合と雖も總て許可を受けねばならぬのである。茲に舊規則と對照し其の改正せられたる要點を概説すれば次の如くである。

(一) 製造許可制度

前規則に於いては九金以下の金製品の製造並に金箔、金絲、金粉及金液の製造は放任されてゐたが現行規則では其の品位の如何を問はず總て禁止せられたること、右禁止の例外をなすものは「醫療用トシテ必要已ムヲ得ザルモノ又ハ臺灣總督ノ許可ヲ受ケタルトキ」であり工業用に使用する場合に禁止の例外より削除せらるゝに至つた。(第一條)

(二) 修繕又は加工に關する許可制度

改正規則では金製品の修繕又は加工は一切禁止することになつた譯であるから既成金製品も一度毀損し使用に耐へざるに至れば最早之を保存するか或は加工又は修繕に關し臺灣總督の許可を受くるかの方法あるのみとなつたのである。(第三條)而して此の場合の總督の許可は嚴格に局限される事と思ふ。

(三) 金使用許可證の交付

舊規則では臺灣總督金使用許可申請書を受理し金の使用を許可すべきものと認めたる場合には單に許可の指令を發するのみであつたが改正規則では特に金使用許可證を交付し之に其の使用純金量、使用期間を記入し又金の取引關係を一見明瞭ならしむる方法を採り用したること。(第四條)

(四)

金地金販賣業者及醫療用に供するものを製造する爲金を使用する者の届出及報告制度  
是等業者は現在金を取扱ふ業者中主要なるものであつて其の取扱數量も相當多量である爲、金の使用統制の點から見て其の取引狀況乃至使用狀況を知り且つ取締を爲す上に必要であると云ふ見地から改正規則では是等兩業者に對し、(イ)營業又は齒科醫業の届出、(ロ)日々の金地金の取得、處分及保有に關する一切の事項を明瞭ならしむべき帳簿の整備を爲すべきこと、(ハ)毎月十日迄に所定の形式に依り毎月の金地金の取得、處分及保有の狀況を記載したる月報を提出すべきことに改正せられたのである。(第五條、第六條、第七條)

(五)

金地金販賣先限定制度

舊規則に於いては金地金の販賣先に關しては何等の規定なく従つて其の取引は自由であつたが、改正規則では是等の取引關係を明瞭にし畢いては金の制限乃至集約を効果的ならしむる目的を以て其の販賣先を次の場合に限定した。而してこの限定された場合以外に賣却せんとするときは其の都度臺灣總督の許可を受けねばならぬのである。(第八條)

(1) 政府に賣却するとき

(2) 金地金販賣業者に賣却するとき

(3) 醫療用として必要已むを得ざるもの、製造に使用するものなることを確認したるとき

(4) 金使用許可證の呈示を受けたるとき

(六) 金製品の種類又は金の使用量等の制限制度

臺灣總督は必要ある場合は金を用ひたる製品の製造業者に對し其の製品の種類又は金の使用量に對し制限を加へる場合のあるべきことは新舊規則同様であるが改正規則では更に必要に應じては是等業者又は製造者に對し金地金の賣買價格、數量又は取引の方法に就ても命令を以て指定せらるべき場合が規定せられたのである。(第九條)

(七) 仕掛品の取扱

経過的規定として舊規則附則末項では規則施行の際現に製造の過程に在るものには關しては許可を受くるを要せずそのまゝ製造することを得たのであるが、現行規則では仕掛品に付いても新たに許可を受けねば製造することを得ないことに改正せられてゐる。(附則第二項)

(八) 金製品製造業者の届出及報告制度

舊規則上では金を用ひたる製品又は金箔、金粉、金絲若くは金液の製造業を營まんとする者及規則施行の際現に營業を爲しつゝある者は毎月の使用純金量が五十瓦以上なるときは臺灣總督に對し營業の届出を爲すべく尙毎月々報を提出することになつてゐたのであるが改正規則では最早業として斯くの如きもの製造を爲す事は全く不可能となつた爲これに關する規定は必要なく省略せられたのである。以上を以て改正金使用規則の内容に關し重要な點を略説したが尙詳細に就いては九月八日

の府報を参照されたい。

最近全島に於ける全報國運動は實に旺盛にして其の成績甚だ見るべきものあるは、非常時國家の現情を認識せる島民の奉公心の現れとして洵に同慶に堪へない次第であつて、更に今回改正規則の實施せらるゝに當つては、一般關係者にとつては相當重大なる影響を與へることと思はれるが、業者は勿論一般人士に於いても本規則が非常時法規として國家の重要な意圖に依存することを充分諒察の上本規則の趣旨徹底を圖り重要國策の效果的實施に協力せられんことを冀望する次第である。

學園の赤心録

聖戰の第一線に於て奮戰活躍して居る皇軍將兵に對して全島學園舉つて一團となり今大事變終局の目的達成に至るまで繼續して赤誠を捧げその分に應じ、本年六月より真心こめた慰問が行はれてゐる。

因に六月分の慰問状況は次の通りである。

- 一、慰問袋總數 五一、〇五九個
- 一、慰問金 二八六・六一圓
- 一、慰問文 二〇〇通

# 南洋に於ける華僑

臨時情報部

## 第一總説

### 1 太平洋の様相

「二十世紀は太平洋の時代である」。殊に南太平洋區域に於てはシヤム及び目下獨立の途上にある比律賓を除けば、他は悉く屬領と植民地のみである。こゝに南太平洋區域の特異性が存するのである。即ち南太平洋地方は純然たる植民地的存在であることはアフリカと同じ立場にあるのであるが、アフリカが一つの大陸として纏つてゐるのに反して南太平洋區域は無数の散在せる島々から成り立つてゐるところにアフリカと異つた事情が存在して居るのである。尙アフリカは全部が悉く歐洲諸國の植民地であつてその中に日米の關係を含んで居ないが南太平洋に於ては日米が加はつて居ること即ち全世界の列強が悉くこれに關係を有つてゐるところに重大さがあるのである。殊に所謂南洋華僑の發展は太平洋諸島をして支那の經濟的延長たらしめる觀を呈してゐる。

全地域が植民地的存在である南洋は佛領印度支那、シヤム、英領馬來、蘭領印度、比律賓及

び大洋洲地方を合して面積一千四百萬平方呎、人口一億二千萬人を含んでゐるがその一部を除いては未開の土地であり、人口の密度もジャバ島の一平方呎に三百六十人以上に達して居るのを例外として平均八人強といふ稀薄さである。

而してこの廣大なる未開の土地はなほ數億の移住者を迎へて餘りあり、また現在近代工業に缺くべからざるゴムは全世界純産額の八割を供給して居り、砂糖及び米は世界の市場を左右する産額を持ちその他石油を初め鑛産資源は未だ殆ど開發されて居ないがその豊富なことが想像されてゐるのである。

かかる豊富な天然資源が未だ開發されてゐないのは熱帶的氣候その他の地理的障害と交通の不便等にもよるがその最大の原因は勞力の不足であり投資の缺乏である。

この炎暑の氣候に堪へられぬ白人と天恵豊かな熱帯に生れたるが故に怠惰になれる土人ととの中間的存在として適應性のある支那民族は勞力の不足の波に乗つてこの眠れる寶庫新天地に渡り、支那民族特有の生活力の旺盛さと飽くなき現實性とに基き其地の婦人と雜婚し現在商業上にその他經濟上有力なる地位を占めて居り、必ずしも各地に於て歡迎優待されて居るのではないにも拘らず驚くべき潛勢力を有つて居ることである。

今や蔣政權は沒落の一途を辿り、南洋華僑亦明日否今日既に動搖しつつあることは必然の運命であり、南洋華僑の離反は蔣政權に對し甚大なる打撃を與ふべきものである。

## 2 概説

保守的な郷土愛の甚だしい支那人が、四百餘年前に於て南洋に移住したのは次の理由があつたのである。支那内地の動亂と土地疲瘠して生活困難を感ずる福建及廣東の兩省は古來外國との交通があり、海外の事情に通じ海に近く海事思想が發達するに伴ひ家運の振興は移民に依る外なしと云ふ傳統的思想に基き新天地を南洋へと求めたのである。また明亡びて清が起つた時南方支那人の氣骨あるものは清に服従するを潔しとせず鄭成功が臺灣に亡命したる如く捲土重來の意氣を南洋に於て養ふべく走つたといふ事も看過出来ない理由である。

出稼民の出所は厦門、汕頭及香港の三港であつてその中厦門及汕頭はその大部分を占めてゐる。厦門より出るものは北は福州より南は漳州に至る海岸に接したる地方に多くして汕頭より出るものは福建省に隣接せる潮州及嘉應方面のものであつて又香港より出るものは廣州、梧州、惠州、高州、雷州、瓊州(海南島)より出るものが多い様である。而して其の移住の重なる地方は暹羅、英領馬來、蘭領東印度、佛領印度支那、比律賓、英領北ボルネオ、サラワク等である。其の多數は概ね下級労働者であるけれども多年力行經營の結果巨萬の産を成し偉大なる事業に従事せるものも少なからず一足盤谷に踏み入れたるものに暹羅の盤谷か、支那の盤谷かと思はしめる如きその一例である。炎熱燻くが如き街路を疾走する車夫、輕風樹蔭を走る自動車の紳士、海上に漂ふ舢板の水夫、宏壯なる商家の主人皆共に支那人であつて如何に支那人が、南洋方面に於て活躍し商業上、工業上、農業上等有らゆる方面に向つて勢力を占めつゝあるかを思はせる。次に各地の状況を簡単に述べたいと思ふ。

## 第二 暹羅と華僑

暹羅に於ける華僑は概して汕頭、潮州、海南島方面の廣東系である。彼等は十五世紀より暹羅に渡航し暹羅人、歐洲人を壓倒して漸次國內商權を壟斷した。暹羅の總人口は一千三百萬にして華僑の數は二百五十萬もあり、福建はこの一割二十五萬である。華僑は雜婚をなし、その血はあらゆる社會層に侵入し有識階級、貴族階級に入り、暹羅は支那を兄弟國だと思ふ位である。殊に彼等は外國人、内國人の特典を二つながら暹羅國から享有するので暹羅は全く南洋に於ける華僑の天國である。

元來廣東系の華僑と福建系の華僑とは性質が反對である。前者は所謂排日の巨頭で、テロ行為を敢行し、後者は概して穏和である。彼は儲けた金の三割しか國元に送金せず七割は資金として地元に残すのであるが、此はその反對で大部分を國元に送金する。彼は金が出来れば錦を國元に飾り歸國してしまふが、此は何代も續いて定著し勢力を作つて行くのである。

潮州人は福建系の血多く、汕頭から出るが性質は兩者の中間である。暹羅國民の性質は善良だが覇氣に乏しい。また宗教心頗る厚く全國民が總て佛教を信じてゐる。

暹羅の主要な産物は米で、大體年八千萬ピクル前後を産出し、その中三千万ピクル前後を輸出して居る。ゴムの年産額は三萬四千噸に制限を受けてゐる。錫の採掘も盛んであり、林業に

於ては世界林業界の王座を占めて居るチーク材の産出を以て有名である。

華僑は精米業、鑛業及林業、製糖會社にも關係して熟練労働者、下級労働者を供給してゐる。金融界に於ても庶民金融に大勢力を張るに至り暹羅經濟界に於ける不拔の地盤を確立するに至つた。

近來華僑の排日に乘じ印度人が華僑の事業に侵入し綿布商の如きは印度人が約半數を占める様になつた。華僑の排日に對しては、全國の經濟權を彼等に握られてゐるから暹羅政廳も満足な取締が出来なす。

### 第三 英領馬來と華僑

英領馬來の人口は一九三一年の國勢調査によれば四百三十萬人である。馬來人が百九十六萬、支那人が百七十一萬、印度人が六十二萬である。廣東系四十二萬を除けば福建系多く福建人活動の天地である。

此處の華僑は暹羅のものと比較して數は少いのであるが財力の點では遙かに勝れ、その上相當に教育が高す。

華僑は馬來に於ける二大物産たるゴムと錫の産業に於て英國人に次ぐ勢力を有する。ゴム農園經營に於て全植付面積の十七%を占む。錫鑛業の開拓者は實に支那人で經營者は現在その四十一%を占め之に従事する労働者の八十%は支那人である。尙ほバイナップル罐詰工業は獨

占狀態である。輸出品八割は英國商社之を取扱ふも輸入品の販賣は支那人の獨占である。新嘉坡市人口四十五萬の中三十四萬は支那人にして新聞、學校の文化的施設をも經營してゐる。

新嘉坡の如きは世界交通の中心點で、支那人よく立寄り、有識者華僑はとかくその刺戟を受け且つ英本國の政策が反映して排日は相當に熾烈である。日貨排斥は勿論その壓迫は邦人漁業邊に及び違反支那人に對する監視は嚴重であり、又日本行貨物のストライキや邦人の經營せる鑛山の支那人労働者を下山させる等惡辣を極めてゐる。

然し日貨不買は我が邦人として随分苦しい所であるが、皆皇軍の苦勞を偲んで堅忍持久の覺悟に燃えてゐるので却つて日貨を取扱ひ或は品物を我が邦人に賣らない支那商人の方で悲鳴を擧げてゐる。

### 第四 蘭領東印度と華僑

人口は一九三〇年の國勢調査によれば六千七百萬でその中の約七割四千七百七十餘萬がジャバア及マヅラ島に集中して居り一平方呎に三百十六人といふ稠密を示してゐる。全人口の中最も多數を占めて居るのは土人で五千九百萬に九十九%に近い多數を占めて居り、次は支那人の百二十餘萬で和蘭人はその混血兒を合せても僅かに二十餘萬人に過ぎず日本人は七千人程である。

先住民族である土人はマレイ族を主とする海岸島嶼民族で、その種族は五十餘に上り言語も



三百餘に及んで居るのであるが、その主なものはジャワ族の二千七百八十萬人である。蘭印土人の性質は概して温順であるが懶惰で、文化の程度も極めて低く九九％は文字を解しないが、部分的に見ればジャワ島土民の如きは文化的にも可成りの發達を遂げてゐる。大部分は村落に居住して居り、都市に居住して居るものは僅かに六％に過ぎず都市は大部分歐洲人によつて占められてゐる。此處も福建人活動の天地であつて糖業其他の栽培業に従事してゐる。蘭領印度は農産、林産、鑛産等の天然資源に富み世界有数の原料産出地で本國和蘭に寄與する點實に大なるものがある。

華僑は商業方面殊に輸出入仲買商として優越なる勢力を把持するに至つた。即ち企業家たる和蘭人及歐米人は其の生産物を自己の販賣機關を利用し輸出するか、或は輸出商を通じて輸出する。然るに土人の生産物は物産商と稱する仲買人に依り買集められ更に物産問屋を経て輸出業者により、輸出せられるのであつて此等物産商は支那人である。一般商品は輸入業者より直接又は卸賣商の手を経て小賣業者に販賣せられる。此の卸賣商及小賣業者の殆んどは支那人であつて彼等は土民に對する商品販賣を獨占してゐる。

原料國としての蘭領印度の貿易は勿論輸出超過である。輸出の重なるものは石油を筆頭に、ゴム、茶、砂糖等であり輸入の主なるものは綿織物で主として日本より輸入する。和蘭本國も大體貿易上、排日に對し寛容なる態度を執つてゐる。

## 第五 佛領印度支那と華僑

氣候は全體に著く濕氣が非常に多い。人口は約二千萬人で一平方軒當り二十七人で住民は安南人が千六百萬、カムボジア人が三百萬、タイ族が三十萬、印度人が百萬、その他土民が六十五萬で外國人としては支那人が三十八萬、歐洲人が四萬人餘り含まれてゐる。支那人は香港經由の廣東人が多い。主として精米、製糖、藥材、果實商を營んでゐる。特に米穀取引はその勢力の著しきものがある。下級労働者は非常に少く實業家、商人、熟練工が多く全國の小賣商業が支那人に掌握され土人と歐洲人との交易は彼等の力を借りる。

佛領印度支那は殆ど純然たる農業國で貿易に於ける輸出の四分の三が農産物である。その第一は米であり玉蜀黍、ゴム、コナラ、落花生、胡麻等が主なるものであるが、米は印度支那最重要農産であり經濟の根幹をなして居り輸出の過半を占めて居る。

支那人の問題は印度支那政廳を悩まして居る。支那人は在留外國人の大部分を占めて居り、而も最近の入國者は年四萬人を超える状態である。彼等は印度支那の商業の實權を握つて居るのみならず有能なる労働者でもあり、主として廣東、福建等南支の出身で交趾支那に居住しその半數はサイゴン及びビショロンの兩市に集つて居る。交趾支那では人口二十人に付支那人が一人の割合であるから侮り難い勢力を有つて居るのである。而もその支那人が國內で土地を借り、漁業を營む權利を許されて居るので自ら農業を營まないで金融等を營み或は精米所の六五％を所有して米の輸出に對する實權を握つてゐるのである。これに對して政府は一時は彈壓を行つたが一九三五年支那との間に新通商條約を結んで華僑が永年得て居た特殊權利を承認したので

支那人の地位は安定してその勢力は益々強大となりつゝある。

### 第六 比律賓と華僑

人口は約千三百五十萬と推定され、一軒平方に四十五人強に當つてゐる。所謂比律賓人は馬來人種であるが西班牙人或は華僑との混血を多數含んでゐる。華僑は十一萬ほどである。言語は馬來語を原語として居るが地方によつて異つて居り一般にはスペイン語と英語とが使用されて居る。福建系は八割である。比律賓島内の小賣業の九割は華僑の手にある。卸商、精米業等に於ても大なる勢力を有し比島經濟上の重要な役割を持つてゐる。最近米國の支那人排斥法適用せられて入國者が少い。

### 第七 英領北ボルネオと華僑

北ボルネオの華僑数は四萬八千であつて一般商業は勿論貿易の大半を掌中に收めゴム、胡椒の如き重要産業にも大なる勢力を有して居る。地勢は山岳が多く平原に乏しいが、地味は肥沃で農産物に富み礦物及び林産業の資源は相當多い。然し交通が不便なものと勞働力が不足なので未だ開發せらるゝに至らないのである。

### 第八 國民政府と華僑

華僑の經濟的勢力は偉大であつて根底深く、彼等の本國送金は毎年一億乃至二億に上り支那の輸入超過が華僑送金に依り調節せらるゝは周知の事實である。彼等は一九二九年世界恐慌に依り深刻なる打撃を受け、剩へ各國に於ける支那移民制限乃至華僑の商權或は企業に對する侵蝕等に依り最近著しく其の勢力を失墜せりと雖永年に亘り確立せる舊勢力の根底を覆へすに足らないのであり、彼等は再び不況を切抜け漸次其威力を挽回しつゝあり、斯る時に當り彼等の徹底的排日は本邦に取り恐るべき武器たると同時に彼等にとりても最も苦痛とする處である。

抑々華僑の過半は夙に海外に渡航して其子孫は多く居住地に於て生れ歐米人の洗禮を受けて比較的自主主義的傾向を有してゐるが、民國革命以來國民政府に對する深き同情を有し居り、殊に華僑の大部分は福建、廣東等の南方出身にして歴史的に國民政府に對して密接の關係がある。故に彼等は早くより國民政府に對して財政的援助を與へ又南支各地に於て學校病院等の文化施設を經營する等本國政府に有形無形の支援を與へて居たのである。しかのみならず彼等は過去に於て屢々國民政府の愛國運動に藉口し日貨排斥を斷行する處があつた。今次の日支事變に於ても國民政府は逸早く巧みなる宣傳を以て彼等の愛國心に訴へ排日ポイコットを實行せしむる外、軍事献金愛國公債、義勇赤十字軍の政府擁護を強要或は煽動したので彼等も各方面に於て國民政府の爲活動するに至つたが、今や蔣政權は没落の一途を辿りつゝあり、従つて愛國心よりも私利に賢い華僑の動搖も亦必然的にして華僑の向背は國民政府に對し實に重大なる影響を與ふるものである。



州・廳臨時情報部

### 銃後の新竹

新竹州臨時情報部

#### 「七七貯金會を」組織

一食一菜、九刈を獎勵  
在郷軍人會新竹分會に於ては國策に順應する國民貯蓄の普及に在郷軍人として、更に一層の緊張を非常時に對する認識を深め世人に範を示さん今般支部長よりの團體貯金勵行の趣旨に基き新竹分會では「七七貯金會」を

結成し八月より實施することとなり。  
貯金の資源捻出方法は全體第一に毎月七日は一食一菜主義を實行し、第二は頭髪丸刈を勵行し、理髮代金及髪油の節約にて得たる金額を一箇月三十錢を見積り三箇年の据置郵便貯金にすることとせり。

#### 支那事變に關し 執りたる措置

臺南州臨時情報部

#### 一 國民精神總動員金報國運動の實施

本州下國民精神總動員金報國運動に關しては各郡市共管下の實情に應じて夫々方策を樹立し所有機關總動員の下に打合せ、講演會、座談會、ポスター、宣傳ビラの配布、戸別訪問等各種の手段を構じ趣旨の普及宣傳に努むるに共に、一面産業組合、郡市街庄及銀行専ら之が賣却幹旋機關となり、其の他賣却代金内渡等に依り極力本運動の徹底を圖りつ、あるが、當事者不斷の努力は一般民衆亦欣然本運動に参加する者漸次多きを加へ昭和十三年八月二十日現在の實績は、八九、三三九・三〇瓦、舉州一致銃後報國の赤誠を披瀝しつ、あり。

#### 三 國民報國貯蓄の實施

餘圓に達し舉州克く銃後奉公の赤誠を效す所ありたり。  
尙賣却代金は凡て國防献金として献納せり。

國民精神總動員の一部として四百五十三萬圓を目標に實施せる本州國民報國貯蓄獎勵運動は爾來官民協力一致趣旨の徹底、組合の結成、貯蓄の勵行に努めつ、ありたるが、昭和十三年八月二十日現在結成組合總數一、七二九組合、貯蓄總額六三六、三五三・〇七圓を算する盛況なり。

#### 二 廢物金物類の

##### 一戸一品獻納運動の實績

聖戰一周年記念日たる七月七日をして最も意義あらしむべく、曩に企畫實施せる本州廢物金物類の一戸一品獻納運動は官民一致の協力に依り、之が賣却代金七千五百

#### 四 臺南州歌の配布

本州に於ては州民全部が皇國の使命達成に對する一大覺悟の時艱克服に關する一大決心を吐露して常に愛唱し、併せて州民としての幸福を感謝せしめ得る州歌に付曩に全國的に歌詞を募集の上州歌を選定する所ありたるが更に次の通之が歌曲を定め普く州下に配布すること共に別にレコードをも調製の上普及徹底を圖りたり。

# 臺南州歌

臺南州撰定

♩ = 112

紫雲の彼方氣は澄みて  
皇國の誇り新高は  
希望に燃ゆる蒼生の  
崇き理想の家徽なれ

一  
由緒は深し臺南に  
尊く崇き宮柱  
鎮まりまして州民を  
護らせ給ふぞかしこけれ

二  
皇化治く密ひて  
こゝろを協せ諸共に  
輝く文化樂かんと  
誓ひて立てり臺南州

三  
陽光は大地を育みて  
緑の沃野幾百里  
産業興り躍進の  
姿雄々しき臺南州

四  
皇國の御民我  
大御詔かしくこみつ  
南の護り南進の  
使命に勇みいざゆかん



## 臨時情報部

### 復興途上の抗州 親日空気に漲る

お向ひには藍の軍服を着た支那兵がトーチカの蔭に潜みながら居ても、抗州の町はさんく復興してゆく。抗日にかけては御多聞に洩れず、他都市に劣らぬ活潑な町であつたが、もう今ではそんなものはどこにも見當らない。住民は皆日本人に絶大な信頼の念をかけてゐる。日本人がさしく殖えて日本人町が誕生してゆくのでは

なく、支那人の近代都市として復興してゆくところに大抗州市の特色がある。抗州銀座といふ名を頂戴した延齡路には日本人の商店より支那人の方が数多い。

「大日本皇軍將士様、私達を保護して下さいる皇軍兵隊様御苦勞です、御散歩の節には何も出来ませんが安價にて理髪をサーヴィス致します。」

これは支那人の理髪店の表に書かれた文字であるが、一年前には何所にも見られなかつたものだ。

××盆地さか〇〇浴池さかいふ支那人の浴場には日本

流に大きく「湯屋」を書いてあり背流し金十銭といふ廣告さへ見られる。

省政府には日章旗と五色旗が仲良く懸つてゐる、力強く堅實に復興の大道を歩んで行く前線の大都市杭州！之こそ東洋平和、日支提携の眞の姿であらうと思はれる。

### 武漢の近況

蔣政権が武漢の危機切迫のため國民政府と國民黨の各機關を四川省重慶に移轉せしめた後は、各機關の置かれてゐる建物はすべて門を閉じ、軍事機關のみがあるだけで武漢三鎮は今や全く軍事都市化し、人口も一箇月前には住民各地方から雲集の避難民で三都會を合せ三百萬を突破してゐるが、日本軍進撃の聲に迫はる、如く揚子江上流や湖南、貴州方面へ雪崩を打つて避難してゐるの、残留市民は今や僅かに四十萬で、しかもその大部分は苦力労働者といった下層階級の男子のみで婦女子は殆どその姿を消してしまつてゐる。しかして残留の男子は

毎日軍需品の輸送や日本空軍に爆撃された軍事施設や鐵道その他の修理に酷使されて全く疲勞し切つてゐる。この残留男子酷使の呆配を振つてゐるのは前交通部長愈飛鵬で、彼はまるで監獄部尾の親方の如く市民をこき使つてゐるのである。

目下武漢に残留してゐる歐米人は婦女子はわれ先に香港方面へ避難し去つて男子だけ約一千名残つてゐる。そしてその中三百六十名をもつて國際義勇團を組織し租界内の外國人所有財産を保護し或ひは難民救助に當つてゐる。舊英、獨、ソ聯の各國租界は佛租界もその周圍に幾條も鐵條網を張廻らし、租界の支那街に通ずる各入口には鐵筋コンクリート或ひは土囊なをもつて永久防備施設を構築し、租界の到るころに迫撃砲、高射砲、機關銃を装置し萬一に備へてゐる。唯日本租界のみは全然埒外に置かれ支那人の蹂躪するまゝに放置されてあるといふ。所が最近武漢陥落切迫に焦慮した支那側は、漢口の個人的外國財産を軍事目的のため使用する旨公表し、舊英國租界入口に強固な防備を施し、各租界

バンドに第三國權益を後盾として隱蔽機關銃陣地を多數構築する等の暴舉を敢てしてゐる。

支那街は租界や他の都市との交通が全く斷絶されてゐるためあらゆる物資は文字通り缺乏し、白米のごこきは平素一ピコル十元内外のものが三十數元といった未曾有の暴騰を見せ、雜貨は殆ど盡き、ガソリンは一ガロン三元六、七十セントと云ふ高値であり、しかも軍用自動車以外には一滴もいへぎも使用を嚴禁されてをり、石炭は一トン六十數元、その他一切の金屬類は軍事統制下におかれ市民は一本の釘も買ふことは容易でない。酒、煙草、洋紙類、醫藥品等は戦前の三倍といった高値を示してゐて一般市民には到底手が届かず、残留市民は物資缺乏の高値に苦しめられてゐる。

我が荒鷲の武漢攻撃は恐らく全支に於て最も猛烈を極めたもの、如くで、市内外の防衛陣地をはじめ飛行場の各建築物は悉く爆破され、粵漢、京漢兩停車場は勿論その附近一帯のあらゆる軍事用倉庫はみな焼拂はれ車輛の破損百數十輛、裝甲車、トラック等破損數も莫大で、

兵工廠、製鐵廠、火藥製造廠、軍事參議院、省、市政府、省、市黨部、交通部、京漢鐵路局、軍官學校、多數の兵營、數十箇所の軍事施設、各大建築物は爆破粉砕され漢陽、武昌兩市の郊外にある軍事區域は一目荒涼たる廢墟に歸してゐる。

### 支那兵と敵前問答

苦しい戦線に

時には面白い事もある

山西戦線の南部では、行けども行けども木蔭が少く、たま／＼見つけた井戸には支那軍が味方の死體を無造作に投げ入れてゐる。おいしさうな西瓜や瓜にもコレラ菌を注射してゐるので、我が將兵は羨ましさに西瓜畑を通り過ぎて行く。安心して飲める水一杯が西瓜一片欲しいといふのが我が勇士の精一杯の願ひである。だがこんな緊張した戦線にも、時には面白いことがある。

支那軍は卑怯さはまる毒ガスを使い、道路の眞中に踏めば破裂する毒ガスを仕掛けてゐるが、我が兵士はこれ

を見付け出しては地中五、六十センチもスコップで掘下げてゐるので、それを知らずに踏んだ支那軍の方が逆にやられることがある。

最前線で敵味方が七十メートル位まで接近して呼ばば答へるやうになるミ、通譯を使つて妙な問答を始める。

「さうだ、かげんに降参しろ。」  
「こちから云へば、お前等こそさうだ。」  
「生意氣にもやり返してくる。」

「お前等は負けてゐるのを知らないか。」  
「云へば、豫定の退却だ。」

「口だけは達者なものだ。よく見るミいづれも十二、三歳から二十歳位までの青少年である。」

山西軍はじめ其他の雜軍は中央からの彈藥の補充が困難な爲、射撃は出来るだけ節約してゐる。然し近づくミ手榴彈は今までより澤山投げるやうだ。何故か支那兵は手榴彈を一番愛してゐる。そこで我が勇士は歎じて曰

「かう鐵砲を射つて來ぬ敵を相手にしてゐるミ、まるで戰國時代に歸つたやうなもんぢや。」

### 鷺江青年會創立

日支親善の先驅

廈門市の日支青年間には今般現下の國際情勢下に於て苟しくも世界の大局を安定せしめ、東西平和の基礎を樹立せんには日支兩國の親善を謀り相互提携して以て經濟的並びに精神的に和合、一致するを必要とする故社會、國家に重任を有する青年は須く自覺、發起すべき時であるミなし、此處に協力して鷺江青年會を創立すること、なつた。同會は廈門日支青年層の親善融和の先驅をなすものである。九月一日午後一時教育會跡に於て發起人會を開催、今後の會務に就き打合せを行つた。

### 廈門海關復活

輸入税率改正さる

漂白又は染色した棉 従價三五% 一〇%  
紗類及其他の織物 二五% 一三%

### 閩南抗日軍に戰意なし

民衆は彼等を木兵と嘲笑す

最近閩南の軍情は頗る混亂複雑を呈し、各抗日軍の陣容は各種の現情に支配されて抗日意識は漸次薄らぎ已に動搖の兆さへ見える様になつた。こゝに抗日軍内部よりの各種の情報を綜合するに、

### 福州

福建省軍部では金門、廈門兩島陥落に依り將來の福建防備に痛く不安を感じた、又福建省各地に散在する駐屯軍は士氣次第に沮喪し、加ふるに民衆は駐屯軍の虚勢誇張の頼りに足らない事を漸く知り、此處に於て軍民の抗日陣容は民衆の自覺に依つて駐屯軍は益々孤立無援に陥つた、當面の問題の對策として同省軍部では、今次新らしく第二十師を編成した、同師は保安隊第三、第五、第八の各團を基幹とする混成師にして、師長王繼祥、副師長施覺民、第一旅長蔣公敏、同副

廈門海關は九月一日より廈門に復歸し事務を開始した。同海關の輸入税に關しては從來一九三四年に公布施行せられた中華民國海關進口税則に照して徴收して居つたが、今般復歸と同時に同日より一九三一年に施行せられた税則によることに改正された。但し兩税則は大同小異だが、砂糖、酒、綿布、燃料等のみは相當の開きがある故次に比較表を掲げる。

### 新舊輸入税率比較表

種類	單位	税率	
		従前(一九三四年)	今後(一九三一年)
砂糖(和製)	百公斤	六・三五	三・一四
砂糖(和製以下)	同	九・六〇	四・七九
方糖、塊糖	同	二〇・〇〇	一六・〇三
冰糖	同	一五・〇〇	九・五九
其他の糖類(葡萄糖、麥糖、乳糖、糖精)	同	五・〇〇	二・五〇
日本酒(瓶詰)	二十二公升又	一五・〇〇	九・三〇
ビール、果實酒類	同	八・〇〇	五・〇〇
綿織物、絨類(毛織物)	同	二五・〇〇	一三・五〇

旅長譚日新、第二旅長李遠群、同副旅長盧遜熊等已に任命され當分泉州に駐屯せしめること、なつた。

### 泉州

新編された第二十師々長王繼祥は泉州防備の現状を知らんが爲め、先日同管防区内の各縣長を召集し現地の實狀を聴取するに共に漳州駐屯軍韓文英師長等も防備の連絡に付いて打合せをなした、如斯く福建省軍部では閩南の防備を重大視し、其の爲めに苦心し狂奔しつ、ある事は明かである。然るに一般民衆は泉州、漳州各地に駐屯する軍隊は皆保安團の改編せられた部隊なれば、訓練不足の上、兵士の素質は極めて低劣、且つ兵力は稀薄で武器も不完全なるが故地方民を威嚇こそすれ、日本軍に抵抗する力量は皆無である事を知つてゐるから皆駐屯軍に信頼せず彼等を木兵と嘲笑し居る状態である。

### 漳州

漳州には現在廣東軍第一五七師の二團が駐屯してゐる、同師は整理師と稱せられ各地の雜色土民軍を糾合した部隊で實力は戰闘士氣は皆無である。且つ最近南靖平和縣境一帯には何天清、曾兆鵬等の

匪賊横行し駐屯軍に討伐の實力なく持て甘しめる状態である。尙七五師部隊にも逃亡兵續出し現在その兵員は已に半減せられ、沿海地方の防備に充てられてはるが之も士氣頗る沮喪してゐる。抗戦力量は戦意は更に無い状態である。

### 日語講習會開會

廈門治安維持會職員

廈門治安維持會では組織當初より職員間の渴望せる日本語講習會を來る九月一日より開講した、講習員は職員中の以前より日語班教室を處内に特設し講師を招きて授講しつ、ある水警處の全員も、已に神田日語講習所に參加した警務科の一部を除いた外、全員之に參加し、その人員は秘書處四人、司法處四人、財政科十三人、警務科五人、交通科五人、倉庫係三人、合計三十四人である。



### 臨時情報部

#### 一 臺北華僑總會

電話敷設許可さる

聖戦下の電話増設を極度に、緊縮する逕信當局に於ては今度特に臺北總會に對し電話開設を許可せられ愈々同會の活動は活潑になるものと期待されてゐる。

#### 二 基隆華僑の皇軍慰問團

滯厦中の動靜

八月十四日基隆發、二十三日歸臺せし基隆華僑の皇軍

慰問團の滯厦中の多彩なる動靜は戦時では思はれない程新生厦門の樂土化しつ、ある一端を物語るものがある。その行動左記の通である。

八月十五日、午前十一時厦門港外着、検査正午厦門海軍棧橋に上陸官崎督察股長其他在籍民多數の出迎を受け督察股長案内にて海軍司令部訪問、感謝と慰問をなし日本酒の乾杯を爲したる後退出し次いで海軍特務機關を訪問慰問の挨拶をなして退出。

更に復興委員會を訪問西村、山岸、細井各委員に會見慰問を爲して退出。午後三時半旅館新大華ホテルに投宿。

午後六時桃源に於て宮崎警察股長の招待宴に一同出席。

八月十六日 宮崎警察股長の案内にて次の箇處に到り  
會見慰問せり。全閩新日報社にては澤社長、治安維持會  
にては會長代理洪月楨、秘書長盧用川、復興社にては幹  
事長謝及特務隊長謝可權、治安維持會警務科にては科  
長、警察隊にては細井隊長日本總領事館廈門支署にては  
署長に會見慰問せり。夜東陽ホテルに於て謝可權の歡迎  
會に一同出席。

八月十七日 午後五時治安維持會會長、秘書長、幹事長  
午後六時博愛醫院長旅館に答訪。

八月十八日 午前九時陸戰隊司令部差廻しの自動車三  
臺に分乗して戰跡見學に出發。南普陀、廈門大學、盤石  
砲臺、五通高崎を見學して午後一時歸着、夜桃源に於け  
る復興社及治安維持會の歡迎會に一同出席。

八月十九日 午後四時旅館新大華に於て廈門の同胞ミ  
の座談會に一同出席故郷廈門復興に就て熱心に意見の交  
換夜東洋ホテルにて綿布商組合の招待會に出席。

八月二十日 治安維持會より太極旗を贈呈さる。午後

七時、司令部副官來訪一同感激す。夜團長廈門語にて  
「回顧時局謹告同胞」を題するラヂオ放送講演を爲し終  
つて李天章同内容を北京語にて放送。

八月二十一日 午後四時、南洋華僑並奧地同胞への檄  
發表、要旨は東亞の盟主たる日本の義理堅き保護の下に  
安居樂業しつ、ある臺灣の天地を讓へ新生瀋瀾たる故國  
廈門の姿に接して歡喜に堪へず益々日華兩國共榮の一途  
に邁進する決心なり。

午後八時東洋ホテルに於て軍部、復興委員會、治安維  
持會、其他四十八名を招待、別離感謝晚餐會を開催。

### 三 淡水の華僑

#### 勤勞奉仕隊を結成

淡水華僑新民公會設立以來該會員は日本精神を發揮し  
帝國臣民と同様に時局に鑑み進んで慰問金や同地の社會  
寄附金等を提出して來たが今般更に同會勤行報國隊を組  
織し周漆發を隊長として去る三日午前九時より約百名の  
隊員を該會館前に集合整列する周隊長指揮のラツパを先

導に淡水神社に向つて行進し同午後五時迄神社敷地に於  
て各人汗の奉仕作業を行ひ、その後にも前記目的の下に  
續々行ふことになつてゐる。

### 四 基隆華僑公會

#### 第二回慰問品を送る

基隆華僑では廈門復興の戦線に活  
躍する人々への感謝の爲も第二回  
慰問品として秋の味覺啖る果實野菜  
等十六箱を去る七日の便船にて廈門  
に積出した。

### 五 新竹華僑公會

#### 事務打合せ

八月十一日午後九時より同事務所  
に於て會長林操雪以下十七名會合の  
上、皇軍慰問金募集、金買却督勵に付き打合せをした。



淡水華僑の奉仕作業

### 六 各地華僑

#### 誠心の様々

- 淡水郡淡水水公館 陳 良 柳  
金五十圓及指輪一匁八分の換金代金  
を國防献金に
- 高雄州潮州街 林 劉氏 四嫂  
腕環換金代金四十五圓を國防献金に
- 花蓮港華僑同鄉會  
花蓮港神社參道に石燈一對を献納す  
べく極力奔走中
- 宜蘭郡在住華僑十六名  
愛國郵便貯金に加入、合計六百五圓
- 臺北市太平町 楊 文 徒  
金買却をなしその代金二千六百九十  
五圓



## 島 外

### 一 長崎の華僑 東洋平和のお役に九千圓

去る十三日蔣介石に下野勸告文を叩きつけた長崎市新華僑民團ではかねて署の斡旋を依頼し二十五日午前十時長崎市梅香崎町民團事務所で梅香崎署員立會のももに團長詹敏崇氏ほか十五名の華僑が手の切れるやうな札束九千四百圓をボンミ投出し長崎郵便局から第五回事業公債を購入した詹團長は語る。

「貯蓄するこいふ以外に日本の國策に沿ふために有志を糾合し喜んで購入したわけです、少額であるがもしお國のためにお役に立ち、一日も早く蔣政權を打倒し、日支提携平和な東洋が建設されるこいふならばこんな嬉しいこいふはありません。」

### 二 蔣を見限つて

#### 支那人國外へ(横濱)

敗戦に敗戦を重ねる蔣政權に見切りをつけて國外へ逃

れる多数の支那人を乗せてカナダ太平洋汽船M・カナダ號が二十四日午後一時横濱へ寄港したが、香港上海各港からこれらの避難支那人二百三十名を満載すでに神戸に寄港してゐるので子供達も日本へ對してすべての信賴をみせ老人子供連れの若夫婦やモダン學生なども多数ありバスボートの検査の終了を待ちきれぬほご上陸にはりきつてゐる。多くはヴァンクーヴァ行で中に四十名のみホノルル上陸者である。

### 三 華僑教員

#### 暹羅國教壇から追放

バンコック來電に依ればシヤムに於ける親日排支傾向は今大變發生以來益々昂まりつゝあるがシヤム國政府は六日突如同國々立諸學校の支那人教師を全部解雇する旨發表した、この理由は公表されないが支那人教師がその教壇から類に排日教育をなしたつゝあつたこいふが同國政府の忌諱に觸れたものだこいふはれる。

### 四 排日の兩巨頭

#### 新嘉坡にて逮捕

漢奸の耳斬り、コルタール襲撃等あらゆる手段を用ひて日本品を取扱ふ支那人を脅迫するシンガポール排日ボイコット團の最近の活躍は全く目に餘るものがあり、これに對する英官憲の態度が邦人側の注視の的となつて居たが、近日來警察當局が俄然活潑な活動を開始せるもの、如く十七日抗敵除漢義勇隊長王培之および華僑抗敵後援會調查部長年文華の二巨頭を逮捕した。

逮捕の理由は明らかになされてゐないが右兩名はシンガポールに數團の存在が判明して居る排日團の頭目の中で最も悪質なるもので、いづれも南洋共産黨の巨魁と目されて居り上海および香港の共産黨と聯絡し、モスコの指令を受けて悪辣執拗なる南洋一帯の排日運動を指揮して居り、殊に王は漢字新聞中華報の元主筆で現にシンガポールで新しい新聞の發行を準備中に逮捕されたもので日本語にも通じ、機會ある毎に日本文の抗日ビラを撒布する等邦人側にもアヂ進出を試みて居た人物であるこいふが判明した。兎も角今回の排日二巨頭の檢舉は排

日の名目の下に漸次活潑になつて居た南洋共産黨に對する英官憲の取締りが積極化した第一歩として注目に價する。

### 五 支那避難民

#### 入國制限を受く

新嘉坡市は現在支那事變に依る支那人避難民は約七萬人に達して居るが最近市當局が極度に入國を制限する爲次第に避難民の入國も減少した。従つて今後は反日團の反日宣傳行動も餘程氣勢を削がれるこいふであらう。尤も去る六月十六日の立法會議に於てはスミス議員が馬來の繁榮は支那人に負ふ處大であるから支那の恩恵に酬ゆる義務ありと提議し又華僑難民救濟委員會に於ても嘆願書を提出したが結局兩方とも取上げられなかつた。之はマムの生産制限が決定したるに護謄償不況に相俟つて一層深刻になるこいふ見られてゐる當地方の勞働者失業問題懸念の爲めであらうが一面之を無制限に入れるこいふは治安上面自からざる結果を招來するこいふ見解に基く爲めであらう。

# 事変日誌



## 臨時情報部

八月十六日

1. 畏くも 天皇陛下には滿洲及び支那大陸に赫々たる武勳を樹て歸還せる松井中將以下十六將軍に拜謁を仰付けられたり。
2. 我が海軍航空隊は本日亦武漢三鎮の大空襲を敢行、又廣東方面にては粵漢、廣九兩鐵路及び軍用ジャンク多数を撃沈せり。
3. 臨時政府は成立以來既に九箇月各方面の施設に着々成果をあげつ、ありしが今回更に機構の擴大強化をはかり漢口攻略後蔣政權の地方政權への没落に伴ふ新事態に處するこゝ、なれり。

膚なきまでに爆撃せり。

八月二十日

1. 我が江北進攻部隊は大別山々脈に據つて頻りに反撃を試みんごする黃梅一帶よりの敗敵に對し猛烈なる攻撃を開始し隨所に殲滅的打撃を與へつ、あり。
2. 我が海軍航空隊は廣東及び粵漢鐵道の各所を爆撃せり。
3. 我が郷土部隊長高橋少將晴の歸還をなせり。
4. ソ聯七機又復慶興、慶源方面に越境し來れり。

八月二十一日

1. 廬山東側地區に於て頑強なる敵の抵抗を排撃しつ、南下中の我が陸、海、空の精銳は遂に湖畔の要衝星子縣城を占領、堂々入城せり。
2. 我が空軍部隊の活躍！
- イ 陸の軍——初の漢口大空襲を執行せる外武昌西

八月十七日

1. 臨晉より更に滿洲に向へる我が軍は遂に頑敵を驅逐し完全にこれを占領、感激の日章旗を懸へせり。
2. 連日に亘る我が猛爆の結果粵漢、廣九兩鐵路は遂に輸送難を來し、爲に漢口防衛陣に對する食料及び軍需品の補給に敵は頗る困却し居る模様なり。

八月十八日

1. 我が海軍航空隊の活躍……  
イ、中支方面——衡陽、寶慶、鄂城、附近を空襲、敵機多数を撃破せる外、揚子江兩岸の敵野砲陣地及集團部隊を猛烈に爆撃せり。  
ロ、南支方面——粵漢、廣九兩鐵路を爆撃せり。
2. 最近蔣介石は漢口會戰の目的を皇軍の消耗戰に在りし稱し居れるがこれと共にソ聯の對支政策には愈々注目すべきものあり。

八月十九日

1. 我が海軍航空隊は本日引續き中南支に活躍、殊に瑞昌、德安方面に於ては敵陣地並に集結部隊を完

南方の敵兵營を木葉微塵に粉碎せり。

口の海の荒鷲——粵漢線江村驛を爆撃、多大の損害を與へたり。

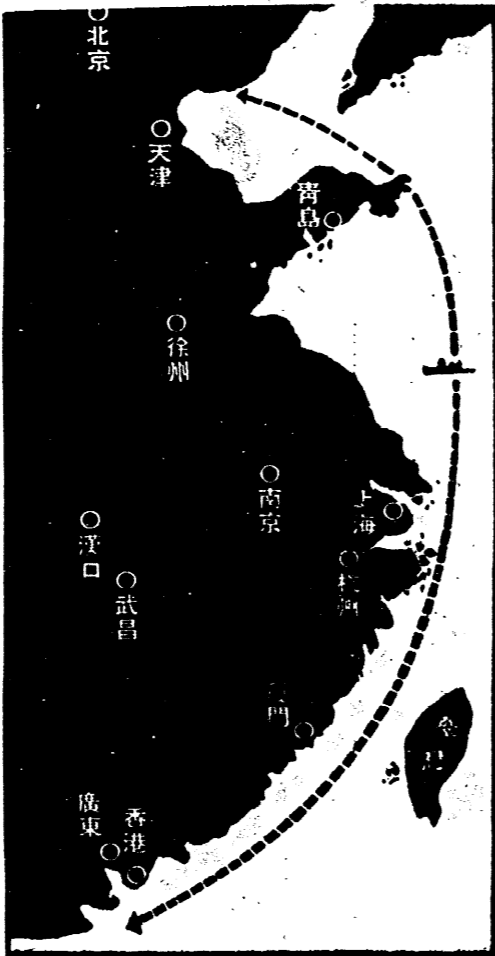
3. 怒濤の如き我が軍の猛進撃に備へ武漢三鎮の周圍十里は今や全く一大要塞化しこれに配備せる將軍も亦數十萬の多きに達すし稱せられ居れり。
4. 重光大使はソ聯政府に對し國境劃定委員會設置案を提示し今後も引續き會談を行ふこゝ、なれり。

八月二十二日

1. 畏くも 皇陛下には重ねて御仁慈を賜ひ纏帶御下賜の御沙汰ありたり。
2. 我が海軍航空隊中南支に活躍、武昌、株州、大冶及び粵漢線各所を爆撃せり。
3. 炎熱を冒し江南の丘陵地帯を進撃しつ、ありし我が石本、平田、中島の諸部隊は瑞昌に向け一齊攻撃の火蓋を切り目下同城外一里の點に於て猛撃中なり。
4. 揚子江並にその兩岸よりの我が猛進撃に對し敵は水路狭き武穴、田家鎮の地形を利用し抗戦せんご盛

臺灣總督府臨時情報部推薦映畫

# 航行遮斷



## 支

那事變始つて一箇年 延々二千八百哩の  
航行遮斷をして我が海の城壁愈々固し！

漢口攻畧に備へた我が海軍作戦の勝利!!!

“海の鐵條網”



東映株式會社  
製作 提供

に堅固な陣地を構築しつゝ、あり。

5. 我が山西掃蕩戰の進捗に伴ひ最近敗敵並に匪團の  
我軍に投降する者頗る多く本日東鎮(開冀東北二里  
半)の紅槍會一千五百名降参り。

八月二十三日

1. 瑞昌の陥落迫る！

我が精銳早くも北方一帯に内薄せり。

2. 廬州方面の我が新銳部隊は突如行動を起し西方に  
進撃を開始せるを以て六安及び霍山方面の敵は一大  
恐慌を來し居れり。

3. 我が空中偵察によれば敵は星子の陥落により永昌  
より南昌に通ずる漢口東南方防衛陣全く危殆に瀕せ  
るを以て靖安より急速増援中なる模様なり。

4. 皇軍の晋南掃蕩の異常なる進捗により刻々に不安  
増大せる西安に於ては最近頻りに行政、文化機關等  
の移轉を行ひ市中騒然たるものあり。

5. 國共兩黨の軋機は武漢防衛問題を繞り又復利害相  
反し愈々尖鋭化しつゝ、あり。

八月二十四日

1. “瑞昌占領”

武漢防衛の第一線中央を遮斷され南潯鐵路方面の三  
十箇師之西北方の武穴、廣濟陣地との聯絡を絶たれ  
し敵は愈々危機の迫るを感じ大いに狼狽しつゝ、あ  
り。

八月二十五日

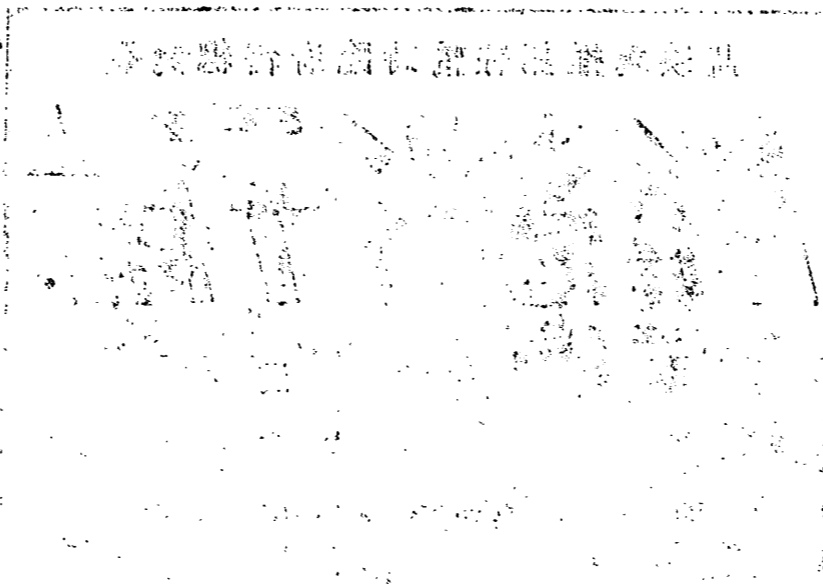
1. 廬州より六安街道を西進しつゝ、ある我が軍は早く  
も官亭を占領又一部は桃溪鎮より西方に向ひ猛進中  
なり。

2. 我が海軍航空隊は連日に亘り中支に活躍、本日  
も亦宜昌、株州及び粵漢、廣九線の諸驛を爆撃せり。  
我が江上艦艇の揚子江進攻作戦は敵の必死の防禦  
にもか、はらず着々順調に進み兩岸の敵を強壓しつ  
つあり

3. 最近敵は黃河南岸特に洛陽及び鄭州附近一帯の主  
力を續々南下せしめつゝ、あるがこの蔣介石の漢口防  
衛の窮策に對し我が軍は異常の注目を拂ひ居れり。

4. 皇軍の献身的努力により今や全く治安を回復せる  
九江にては第一次民衆大會開かれ皇軍感謝並に打倒  
蔣介石、新中國更生の決議をなせり。

部報 昭和十三年九月二十日第三十七號  
昭和十三年九月十一日、廿一日發行 第三十七號



昭和十三年九月九日印刷  
昭和十三年九月十一日發行  
(月三回發行)

### 臺灣總督府臨時情報部

印刷人 加藤 豊吉  
印刷所 臺北市榮町二丁目四十三番地  
小塚本店印刷工場